

岩手高教組情報

No. 8

2018年
11月29日(木)



岩手県高等学校教職員組合 〒020-0883 盛岡市志家町11番13号 高校教育会館内
TEL 019-624-5227 FAX 019-653-2285 E-mail:iwako@jtu-iwako.jp
岩手高教組機関誌 発行/情宣部 印刷/杜陵プリント社

- 岩手高教組第66次・岩手県教組第71次教育研究集会
- 平和を考えるつどい
- 永年勤続表彰
- 釜石移動書記局
- 高教組定期交渉
- 市立高教組定期交渉
- 学校にも働き方改革の風を
- 第2回再任用学習会
- 泊を伴う学校行事には特割を!
- 労安川柳
- 喜怒哀楽
- クイズシリーズ高教組70年

平和を守り 真実をつらぬく 民主教育の確立を
岩手高教組第66次 岩手県教組71次

教育研究集会

11月10・11日、花巻温泉ホテル千秋閣（岩教組との合同教研は盛岡市）で開催しました。高教組教研への一般参加者は2日間でのべ259人でした。1日目は、問題別9分科会（「公害・環境問題と食教育」と「高等教育・進路保障と労働教育」の2分科会は岩教組教研との合同）、教科別11分科会が開催されレポートをもとに討議が行われ、全国教研へ参加するレポートを選出しました。全体会では執行委員長挨拶や基調報告の中



分科会での討議の様子

で、岩手高教組のめざす教研のあり方について、分科会での討議の内容をふまえながら再確認しました。引き続き、名古屋大学大学院内田良准教授の『学校の日常を「見える化する」～部活動改革から働き方改革まで～』と題した記念講演では、私たちが当たり前にとりくんでいる教育活動が、実は学校外では当たり前ではないという実状についてのお話がありました。事例を挙げながら、時折ユーモアを交えながらのお話しに、あっという間に90分が過ぎました。また、全体会の会場後方では、いわて教文研による戦中・戦後のくらし展の一環として、教科書の歴史と戦時下の教育に特化したミニ展示会が開催され、多くの組合員が今から70年以上前

の戦争と教育の関わりについて学びました。夕食交流会の席上でも、今日の討議や講演の内容について、分科会を越えて和やかに交流する姿が見られました。2日目は3つの分科会が継続して討議を続けました。普段疑問に思っていることや、授業実践について、レポートを介して多くの人と話すことの出来るよい機会となりました。今次教研の成果と課題を明日からの実践に活かし、また次年度教研でお会いしましょう。



教文研による教科書展示